

## 目標達成計画

作成日: 令和 5年 3月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の社会資源のひとつとしての活動	近隣の保育園、幼稚園、小学校、中学校との交流を継続したり、ボランティアの受け入れを積極的に行う。	感染予防対策を心がけながら、少しずつ地域との交流を増やしていく。運営推進会議等で自治会長と連携を図り、地域とのかかわりを持って行く	6カ月
2	11	馴染みの人や場との関係継続の支援	感染予防対策を実施しながら、面会や外出、外泊ができる環境を整える。	感染予防対策を徹底し、面会、外出等を再開していく。ご家族様にも説明しご理解頂いたうえで、実施していく。	6カ月
3	13	ご本人の「思い・ニーズ」の把握	本人様のニーズを把握する	本人様、家族様に介護に対する思いをお聞きし、介護計画書に反映させる。	6カ月
4	19	食事を楽しむことのできる支援	出来る力、参加意欲を活かす食事支援を行う	食事前のテーブル拭きやお盆拭き、副菜のとりわけ等入居者様が出来ることを見つけ職員と一緒に取り組む。行事食も継続して行い、食事が楽しめる環境を作る。	6カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。